

台風21号被害に係る住民説明会

日時：平成31年2月3日 18:30～20:25頃

※県土：尼崎港管理事務所

場所：西蔵集会所

参加者 51名

No	質問・意見等	回答等
1	台風と南海トラフ地震による津波が同時に発生するというシミュレーションを含めた対策も必要ではないでしょうか。	(県土) 台風と津波の同時発生に対応する施設整備は、非常に大きな規模となるので、全国的にも対応しておらず、宮川においても対応は考えておりません。
2	台風21号と同じ高潮、高波が来ても浸水被害を生じさせない対策ということですが、なぜ台風21号と同じベースなのでしょう。	(県土) 説明会資料P32の再度災害防止対策が大前提です。今回の宮川の堤防高は満潮時に見込まれる潮位に高潮による偏差と高波による必要高等を加えて設定しており、満潮位を想定している点で台風21号よりも高い設定となっております。
3	(地域防災計画の)風水害対策編の資料で「南芦屋浜があるから」このあたりは大丈夫というような記載があるようですが、見直しが必要ではないでしょうか。	(市) 津波や高潮のハザードマップは南芦屋浜があるから大丈夫という結果にはなっていません。そのような記述があれば修正いたします。
4	災害が夜間等に発生した場合、すぐにどの程度の職員が対応できるのでしょうか。	(市) 今回のような風水害は想定により体制を組みます。地震の場合は課題がありますが、拠点避難所である小中学校には防災ボックスがあり、震度5以上の揺れで、自動的にボックスが開いて鍵が取れるように設置しておりますので、地域の皆様で、避難所を開設していただける対策をしております。
5	河川の護岸工事について、調査及び工事はいつ開始されるのですか。	(県土) 河川の工事は基本的に6月から10月の出水期は出来ないため、11月から着手する予定とし、来年の出水期までには工事を完了させる予定です。
6	臨港線から国道43号の間の橋についてはどのような対策をするのですか。	(県土) 橋梁部については、高欄を壁構造にすることで、水が入らないように遮断する構造に変えます。
7	芦屋川は被害がなかったのですか。また今後も問題はないのですか。	(県土) 芦屋川は被害はありませんでした。水位についても、堤防より下であったため、対策の予定はありません。

No	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
8	監視カメラについてウェブ上で公開されるのですか。	(市) 公開について検討しましたが、高潮により川が増水する時は、台風が激しいときなので、常に監視し続ける必要があることや、判断の難しさから今のところ考えておりません。
9	今回、宮川は雨による増水の影響がない状態で溢水しましたが、雨による増水と高潮が重なった場合はどのように考えているのですか。	(県土) 今回の台風 21 号による雨のピークと潮位のピークが重なると仮定した場合、水位が約 10 c m 上昇します。最大再現水位は T.P. +3.7m であり、今回の計画堤防高 T.P. +4.1m を確保すれば問題はありませぬ。
10	高潮被害が宮川と高橋川に集中し、芦屋川などで被害が発生しなかったのは、南側の埋立地があることによる影響でしょうか。そのようなシミュレーションはなされているのでしょうか。	(県土) 芦屋川については、高い堤防が確保されているため、被害はありませんでした。埋立地等を含め現状の地形を基にシミュレーションし、その結果を踏まえて対策を検討しております。
11	地形上、呉川町、西藏町付近は地盤高が低いため、宮川の堤防が汐風橋付近の高さの T.P. +4.5m を確保した堤防を整備できないでしょうか。	(ご意見・ご要望)
12	今年の台風時期は具体的に住民はどのような対策を考えればいいのでしょうか。台風 24 号のように仮のかさ上げをされるのでしょうか。	(県土) 今年の出水期の対応については、台風 24 号の際と同様に対応しますが、危険な状況になったら避難してください。
13	カメラの設置について、補正予算により実施とされていますが、7月に間に合うのでしょうか。	(市) 少しでも着手を急ぎたいため、3月の補正予算で対応したいと考えています。
14	温暖化の進行により水面の上昇が考えられ、また最近は毎年のように暴風雨が発生しているので、直近のデータに基づいた対策をしていただけないでしょうか。	(県土) 過去 62 年のデータに台風 21 号のデータを加えて見直した高波を基に対策を行います。
15	台風 21 号時は、保健福祉センターや海技大が浸水が及びました。避難はどこにすればいいのですか。	(市) 呉川地区は精道小学校、西藏地区は宮川小学校を原則に避難をお願いしたいと思います。地区による個別の事情は、地区防災計画を一緒に策定していく中で話し合いたいと考えています。

No	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
16	宮川の溢水した箇所を広くして、深さをもっと掘ると溢れないのではないのでしょうか。	(県土) 高潮対策は深さや川幅よりも、高さの確保が効果的であり、一般的です。
17	今シーズンの災害対策について、事前に日にちを決めて土嚢を配布をするという考えはありますでしょうか。また、お年寄りの家庭などに対する考えはありますでしょうか。	(市) 配布時期については検討します。昨年の台風 24 号の時も、土嚢を取りに来ていただくことを基本としていましたが、それが難しい場合には配布及び引き取りにお伺いしたので、同じ対応を考えています。
18	防災行政無線について、台風が直撃している状況下で有効性があまりないという意見がありました。スピーカーの取り換えや増設を実施するとありますが、機能は強化されるのですか。	(市) 新しいスピーカーに取り換えることによって、今よりも音が届きやすくなります。併せて、再度放送内容が聞ける自動応答電話サービスや、防災ネットのメール配信など様々な情報収集手段を活用させていただきたいと考えております。
19	防災行政無線について、明確に聞き取れたことはあまりありません。聞き取れたかどうかを一般市民のモニター調査をされたことがあるのでしょうか。	(市) 音響調査において、実際に人を配置して、聞こえやすさの比較を行いました。現状より改良が図れるということは確認していません。
20	避難場所について、海技大学校は避難場所に入っていないのですか。	(市) 海技大学校は避難所と位置付けておりますが、毎回開いていませんので、地区の皆様とどのように活用するかをご相談させていただきたいと思っております。
21	下水道のマンホールの蓋から水が吹き出すということはあるのでしょうか。	(市) この区域でマンホールが飛び上がるということは事実として発生していません。
22	南宮ポンプ場の電源は、緊急時は大丈夫なのでしょうか。	(市) 南宮ポンプ場は、自家発電で動くポンプが設置されております。
23	護岸を最大 70 c mかさ上げすることについて、橋に関するところを詳しく教えて下さい。	(県土) 橋の高欄(柵になっている)部分を壁にすることによって、橋の内側(道路側)に水が入ることを防ぐ構造にします。
24	P38 宮川の高潮対策案「高潮時に橋梁の両岸に仮設の遮蔽板等の設置を検討」とありますが、この対策ではないという理解でよいのでしょうか。	(県土) その通りです。

No	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
25	避難所が宮川小学校と海技大学校だけなので、マンション等、災害発生時に高いところへ逃げられるように、力添えをしてもらえないでしょうか。	(市) 4万人分の一時避難施設は確保していますが、地域的なバランスを考慮し、具体的にどの建物に逃げられたらよいかということも、地域とご相談して、市からも協力要請いたします。
26	防災情報マップの海拔情報について、地盤沈下等の影響で数値が変更になっていないのでしょうか。	(市) 国土地理院のホームページの標高ウェブ等で、大きな差がないことを確認しております。
27	堤防のかさ上げについて、既存の堤防を壊して作るのか、またはその上に重ねるのか、どのような形になるのでしょうか。また、橋と堤防の接続部について、橋は車が通ると上下に動くので、ひびが入るなど、難しいのではないのでしょうか。	(県土) 堤防のかさ上げの方法については、今後検討しますが、場所によって既存のコンクリートを撤去して新しく作る所と、既存のコンクリートの上に重ねるところがあります。堤防と橋との接続方法は、水密性を確保して、橋の挙動に耐えられるような構造にします。
28	津波対策も考慮して、その強度に耐えるようなものにしてほしい。	(県土) 津波も考慮し検討をしています。
29	ソフト面での対策について、広報あしやの紙面等を利用して、日ごろから積極的に防災に関する情報を提供していただけますでしょうか。	(市) 広報あしやでは、地域や市の取組みの紹介、防災の取組みを促す啓発、備蓄関係や各種制度について掲載しております。
30	コンクリートで橋の部分を壁にすると、子どもたちの事故という観点で見通しが悪くなるのではないのでしょうか。	(市) 橋梁部については、場合によってはカーブミラー等を検証します。
31	カメラの設置場所を護岸とキャナルパーク、宮川とされていますが、具体的な場所は想定されているのでしょうか。	(市) カメラの詳細な位置についてはまだ精査中ですが、宮川においては東側の歩道辺りを考えています。
32	SNS等を活用し、地域住民で写真などを撮って、現状について地域住民と市で連携をとることも重要ではないのでしょうか。	(市) SNSについては、FacebookとTwitterを活用し、市の防災情報を発信しており、そこで情報提供をいただくことが可能となっています。